

【幹事会】事業計画兼予算申請書（2026年4月～2027年3月）

事業概要	活動施策との対応	対象	期待される効果	時期
TJUP会員（会員校・自治体・事業者等）の共通課題の検討	(1)-1	TJUP会員	IR分析により得られた課題の解決策を検討することで、大学の社会貢献や地域社会の持続的な発展につなげる。	随時
委員会等の在り方（自治体、企業等の参画）を含め、TJUPの事業運営方法やその内容の検討	(1)-2	TJUP会員	TJUPの組織が強化され継続的・発展的に事業展開できる。	随時
中長期計画のPDCAサイクルの実施 （自己点検を踏まえた検証と、必要に応じた計画の見直し・検討）	(1)-3	TJUP会員	TJUPが継続的・発展的に事業展開できる。	随時
TJUP会員（会員校・自治体・事業者等）との連携体制整備・強化	(1)-4	TJUP会員	大学・短期大学・自治体・企業が共同することで地域社会の持続的な発展が促される。	随時
会員交流会	(1)-4	TJUP会員	TJUP会員間の連携が強化される。	5月または10月予定
自治体広報誌やマスメディア等への掲載	(1)-5	TJUP会員	TJUPの認知度が向上し、TJUPの信頼性や事業拡大の機会を獲得し、TJUPが持続的に発展する。	随時
TJUP報告会2026の実施	(1)-5	地域・一般の方、TJUP会員	TJUPの認知度が向上し、TJUPの信頼性や事業拡大の機会を獲得し、TJUPが持続的に発展する。	1月～2月予定
TJUP会員（大学会員校・自治体・企業事業者等）間における人事交流制度の整備と実施	(1)-6	TJUP会員	TJUP会員間の連携強化や個々の人材育成、組織全体の活性化が進む。	随時
TJUP主催FDSD 「大学教職員のFDSD研修プログラム」	(1)-7	TJUP会員	TJUP会員校教職員の資質向上を通じて教育研究活動および大学運営全体の質が向上する。	8月～10月予定
TJUP主催公開講座 「武蔵国の11校を通じて埼玉の大学を知る 2026」（仮）	(2)-4	地域・一般の方、地元企業従事者の方、TJUP会員	TJUP会員校の様々な専門分野の視点から地域住民に生涯学習の機会を提供し、大学と地域の信頼関係を深め、人材育成や地域活性化に寄与する。	7月～9月予定
TJUP会員（大学会員校・自治体・企業事業者等）間における共同研究の活性化と推進	(2)-7	TJUP会員	それぞれが持つ専門知識や技術、情報を活用し、技術革新や地域課題の解決を促進させるなど地域経済を活性化させる。	随時
TJUP会員（大学会員校・自治体・企業事業者等）間における教育・研究施設の共同利用の推進	(2)-8	TJUP会員	共同研究の発展、交流の推進やコスト削減に寄与する。	随時
中教審答申を念頭に、持続可能な組織体制を目指し、TJUP法人化の検討	(1)-8 (4)-5	TJUP会員	持続可能な組織体制が構築される。	随時
レンタルサーバー更新料		TJUP会員	ホームページを活用した広報及びメーリングリストを活用した円滑な連絡	
アドバイザー交通費		アドバイザー	TJUPの運営体制について、会議でご意見及び指導、助言をいただくことで、TJUPの持続的な発展につなげる。	

事業概要	活動施策との対応	対象	期待される効果	時期
◆共同IR責任者グループ				
共同IR検討会	(2)ー2 (2)ー3 (4)	TJUP会員校 自治体会員 事業者等会員	TJUP会員校で調査した内容をもとに、自治体会員、事業者等会員と地域での現状や課題を共有し、TJUP内で新たな事業・取り組むことでTJUP組織、地域の活性化に期待できる。	5月
2026年度第1回調査（アウトカム指標調査）	(2)ー2 (2)ー3	TJUP会員校	TJUP会員校のデータ収集・分析を行うことで、TJUP全体の活動状況客観的評価、新たな活動、学生募集計画の立案が期待できる。	7月
2026年度第2回調査	(1)ー4 (2)ー2 (4)	TJUP会員校	TJUP会員校のデータ収集・分析を行うことで、TJUP全体の活動状況客観的評価、新たな活動の立案、及び地域活性化に期待できる。	11月
◆学生募集活動推進グループ				
プラットフォーム大学合同入試説明会		高校生 他	会員校への志願者増加	2026年7月～8月
プラットフォーム大学合同外国人留学生入試説明会		留学生 他	会員校への志願者増加	上記と同日開催
共同での高等学校訪問、アンケート調査		TJUP参加大学・短期大学 近隣の高等学校	地域の高等学校のニーズを把握し、今後の方針・展開および連携方法等を検討する機会の創出	2026年5月～8月
◆HP・SNS・広報誌グループ				
一般向けリーフレット更新作業＜継続＞	(1)ー5	自治体、企業、地域住民、教職員等	TJUPの事業紹介、知名度向上	随時
入試広報向けチラシ更新作業＜継続＞	(1)ー5	高校生、高校教員	TJUPの事業紹介、知名度向上	随時
印刷費				
通信費（郵送）				
HP更新作業	(1)ー5	TJUP内外	TJUPの広報を通じて知名度向上につながる。また、必要な情報公開を行うことにより、組織の概要や活動記録を保存できる役割を担うことができる。	
SNSを利用した情報発信	(1)ー5	TJUP内外	TJUPの広報を通じて知名度向上につながる。	
SNS勉強会		チームメンバー	TJUPのSNSを効果的に更新する一助となる。	2026年7月
◆Annual Reportグループ				
年次報告書Annual Reportの作成	1ー(5)	TJUP内外	1年間の活動をまとめ、TJUPの活動をPF内外へ周知する。	随時
年次報告書Annual Reportの冊子版製作	1ー(5)	TJUP内外	2025年度のAnnual Reportを冊子にし、配布することで、TJUPの認知度向上に繋げる。	2026年5月～6月

事業概要	活動施策との対応	対象	期待される効果	時期
◆将来構想検討チーム				
TJUPの将来構想に関する検討・提案	(1)-2	TJUP会員	今後のTJUPの運営や事業内容等について検討を行い、幹事会へ提案することで、TJUPの活性化につながることを期待される。	随時
◆海外SD研修プロジェクトチーム				
韓国大学校等との交流と渡韓計画の作成	(1)-7	教職員	教職員の質の向上	随時
◆単位互換担当者ワーキンググループ				
TJUP会員校間の単位互換	(2)-5	TJUP会員校生	・TJUP会員校の特色を活かした「多様な高等教育」を共有することにより、学生の幅広い視野を育成するとともに、学生の学習意欲の向上を図ること ・TJUP会員校間の相互の協力交流を通じ、教育課程の充実を図ること。	通年
◆ツナグちゃんチーム				
ツナグちゃんの誕生日会	(1)-5 (4)-1	活性化対象地域全体	ツナグちゃんの誕生日をショッピングモール（イオンタウンふじみ野）で開催することで、TJUPの知名度向上に寄与する。	2026年5月31日
地域イベント等への参加	(1)-5 (4)-1	活性化対象地域全体、TJUP会員校学生	地域イベントへ参加することで、TJUPの知名度向上に寄与する。参加した学生にとっては、活性化対象地域の住民・自治体・事業者との関わりを通じて、地域イベントの運営方法等を学び、経験することができる。	通年
キャラクターを利用したSNSによる情報発信（キャラクター情報、地域の魅力発信、TJUPの情報発信など）	(1)-5	活性化対象地域全体	キャラクターを入口として、活性化対象地域やTJUPの魅力を発信することで、訪れたい・住みたいと感じてもらえる効果が期待できる。	通年
広報用グッズの企画・製作	(1)-5	活性化対象地域全体、TJUP会員校学生	ツナグちゃんオリジナルグッズを利用した寄付活動のためのグッズの企画・製作を行うことで、他者を意識した商品開発のスキルの修得が期待できる。	通年
着ぐるみのメンテナンス（必要に応じて）	((4)-1)	ツナグちゃん	より長く着ぐるみを安心して使用できる。	12月